

令和2年度「事業評価・提案会」評価・提案内容

事業名 ① 市有財産の有効活用事業

担当部署 総務部 財務課 管財担当

市の取組への評価・課題	具体的な対応策・提案
<p><b>【評価○】</b>                      ・有効活用に向け、管理している筆ごとに土地や周囲の状況等を把握している点は評価できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が活用は難しいと考えている土地も人によっては不便と感じず、魅力と感じる方もいるはずである。</li> <li>・不動産企業や地方金融機関等の外部専門家との連携、またPPP、PFI等の手法についても活用を検討すべき。</li> <li>・土地の活用方法として農家と連携したシェア畑はいかがか。手入れ等が必要なことから定期的に外部からも人が訪れることが予想される。</li> <li>・インスタグラム等のSNS、CATVを活用して広く周知を図ってはどうか。</li> <li>・その土地だけの広報ではなく、周辺環境も合わせての周囲の環境に加えてYoutube等を利用し、スーパー等の位置関係が分かるようなPRはいかがか。</li> </ul>
<p><b>【評価△】</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPにて土地情報を掲載しているとのことだが、中々たどり着けない。より分かりやすいHPを作成し、その中で企業向け、個人向け等にページを分けるなどの工夫が必要ではないか。</li> <li>・現在団地等に住んでいる若者世代に向けて、市有財産のお知らせチラシの配布をするのはいかがか。</li> <li>・移住者の疑似体験施設をつくるのはどうか。</li> <li>・深谷市で実施されたマイナス入札の仕組みを検討することはどうか。(廃校となった学校の解体にかかる費用の解体条件つき入札の仕組み。)</li> <li>・売却なのか賃貸なのか土地ごとの方向性の整理が必要ではないか。</li> </ul>
<p><b>【課題】</b>                      ・HPで周知はしているようだが、広報活動が足りていない。                      ・民間企業等と連携した取組が必要。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地のスペックだけでなく周辺環境等についても掲載することを検討すべきではないか。</li> <li>・インスタグラム等のSNSツールの活用、選択が必要である。</li> <li>・民間企業、連携といったキーワードで活用のプログラムを検討すべきではないか。</li> </ul>